


かぞ 市議会だより

発行日／令和元年6月1日
発行／加須市議会
〒347-8501 加須市三俣二丁目1番地1
TEL 0480 (62) 1111(代)
<https://www.city.kazo.lg.jp/>

●第39号●



「道の駅かぞわたらせ」リニューアルオープン

10th 

加須市合併100周年

目次

第1回定例会のあらまし……	P 2～3	議案等に対する質疑……	P 4～5
議案等に対する討論……	P 5	委員会の審議内容……	P 6～7
議案等の審議結果……	P 8～10	市政に対する一般質問……	P 11～14
議会傍聴者数・公開研修講座…	P 15	議員活動紹介……	P 16

市議会に関する情報は、ホームページをご覧ください。

加須市 議会 



第1回 定例会の あらまし

平成31年第1回定例会は、2月12日から3月12日までの29日間の会期で開催しました。

今定例会におきましては、一般会計予算をはじめとした市長提出議案等44件、議員提出議案1件、議員修正案2件を審査し、43件を原案可決、修正案の2件を否決、2件の人事案件を適任としました。

このほか、提出された1件の請願を採択としました。

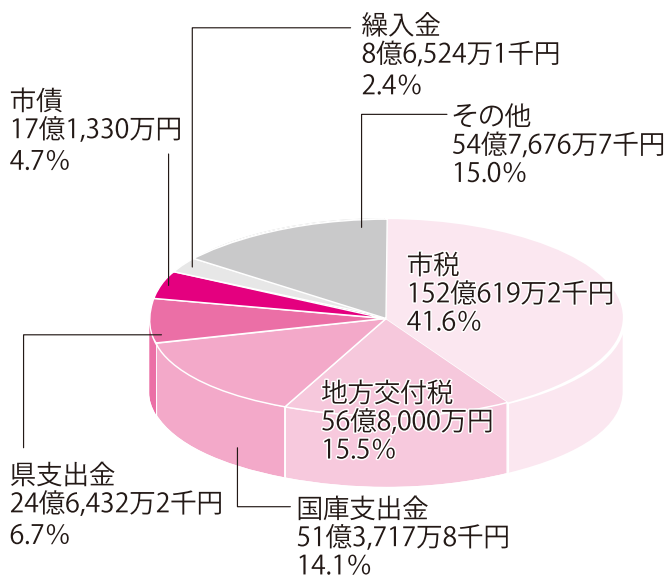
なお、審査結果につきましては、8ページから10ページをご覧ください。

令和元年度当初予算

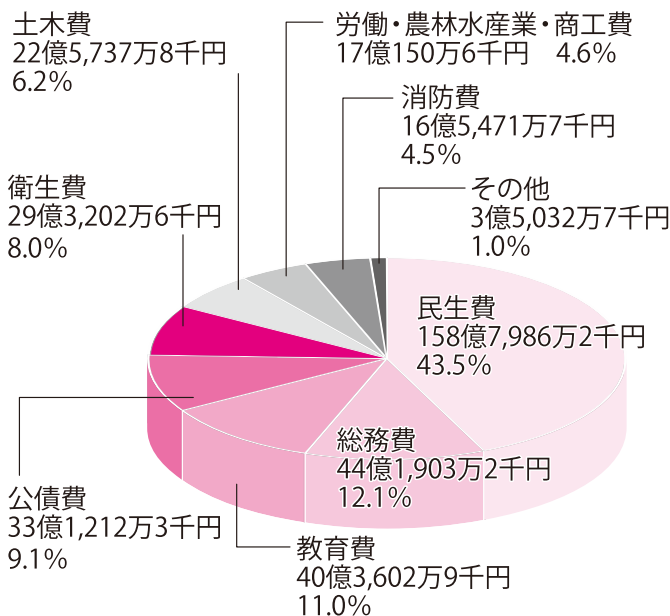
一般会計当初予算 総額 365億4,300万円 (前年度比1.6%増)

一般会計の歳入歳出別内訳

歳入



歳出



主な新規事業及び拡充事業

新規 妊娠・出産包括支援事業

産後の子育ての不安や悩みを解消し、安心な子育て支援体制を確保

新規 身体障がい者等はり・きゅう・マッサージ 給付事業

身体障がい者などに視覚障がい者が施術する鍼灸院等の利用料を助成

拡充 合併10周年記念事業

1年間を通して様々な記念事業を展開し、絆づくりを推進

拡充 済生会病院誘致事業

2021年10月(仮称)埼玉県済生会加須病院開設に向けたインフラ整備等の実施

拡充 消防団活動事業

団員の装備品充実と女性団員及び機能別団員の活動支援

拡充 議会運営事業

議会改革の推進及び本会議のインターネット中継の実施

会計別予算額一覧表

会計名		予算額	対前年度増減率
一般会計		365億4,300万円	1.6%
特別会計	住宅新築資金等貸付事業	34万2千円	0.0%
	国民健康保険事業	126億8,380万円	2.0%
	国民健康保険直営診療所	1億870万円	▲5.2%
	後期高齢者医療	11億8,200万円	5.2%
	介護保険事業	88億5,240万円	6.3%
	農業集落排水事業	6億7,990万円	▲11.4%
	野中土地区画整理事業	4億2,000万2千円	▲33.4%
	栗橋駅西(大利根地区)土地区画整理事業	2,171万8千円	▲26.0%
	河野博士育英事業	488万9千円	2.9%
	小計	239億5,375万1千円	2.2%
企業会計	水道事業	48億3,513万7千円	6.6%
	下水道事業	31億232万5千円	1.3%
	小計	79億3,746万2千円	4.4%
合計		684億3,421万3千円	2.2%

一般会計…市税や地方交付税などを主な財源とし、福祉や教育、道路や公園の整備など様々な分野の仕事を行うための会計です。
特別会計…国民健康保険や農業集落排水のように、保険税や使用料などの特定の収入により特定の事業を行うための会計です。
企業会計…地方公営企業法の適用を受け、地方公共団体が経営する水道や下水道のように、その事業収入により経営を行うための会計です。

主な議案等の一部を紹介します。

条 例

◇加須市国民健康保険税条例の一部を改正する条例
 国民健康保険事業の円滑かつ安定的な運営を図るため、国民健康保険税の税率及び軽減措置を改めるとともに、旧被扶養者に係る減免期間の見直しを行うものです。



人事案件

【人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて】

石島 徹氏 (再任)

(下樋遣川)

秋葉 治男氏 (新任)

(川口)

工事請負契約の締結

◇(仮称)埼玉県済生会加須病院調整池設置工事(その1)
 ・請負金額 1億6200万円
 ・請負業者 ころれ建設株式会社
 (加須市土手二丁目5番41号)

◇(仮称)埼玉県済生会加須病院調整池設置工事(その2)
 ・請負金額 2億952万円
 ・請負業者 サイレキ建設工業株式会社
 (加須市志多見1361番地の1)

請 願

国に対して「放課後児童クラブの職員配置基準等の堅持及び放課後児童支援員等処遇改善を求め意見書」の提出を求める請願 (採択)

私たちが慎重に チェック

可決された 主な議案等 と 質 疑

平成31年度歳出予算 (主要施策)

・公共下水道への区域外 流入について

議員 (仮称)埼玉県済生
会加須病院は開院に向け
進んでいます。大病院は
多くの水道水を使用する
ことから、同程度の汚水処
理が必要とされます。病院
では、いろいろな薬品も使
用されますが、公共下水道
への区域外流入を許可し
た理由及び分担金、使用料
について伺います。

上下水道部長

病院側か
ら汚水排水について、公共
下水道へ接続したいとの意
向を受けました。病院予
定地は公共下水道事業計
画区域外ではありませんが、
北側約130mの富士見
町地内に既設下水道管が
布設されており。また、
加須市公共下水道区域
外流入規則において、社会
福祉法人は、公共下水道区
域外流入の対象となるこ

となどから、公共下水道
接続で対応することとい
ました。

また、汚水の下水道へ
の放流につきましては、
有害物質を病院で設置す
る除外施設で取り除いた
後、法令で定める下水道
への排水基準に適合させ
た上で、公共下水道へ放
流することとなっております。
なお、汚水流入のた
めの管渠整備につきまし
ては、基本協定に基づき市
が施工することとなって
おります。

次に、分担金、使用料に
つきましては、加須市公共
下水道区域外流入分担金
条例に基づき、面積に
応じて賦課する分担金は、
約2000万円、下水道使用
料は、排水予定量が一日当
り約200mと伺って
おり、年間約1100万円が
収入として見込まれること
から、公共下水道事業とし
て経営上も大きなメリット
があると考えております。

・ハザードマップの活用 について

議員 ハザードマップが
完成した後に開催される
住民説明会について伺
います。

環境安全部長

広域避難
の実効性を高めるため
は、防災意識と地域防
力のさらなる向上を図
ることが重要であり、平
成31年度は、拠点避難所
の地区ごとに、多くの市
民の皆様に参加を呼び掛
け、ハザードマップを
活用した説明会の実施を
予定しております。

また、今後は防災組織
リーダー養成講座の開催
や、各自自主防災組織の
難に係る自主防災計画の
作成を推進してまいり
たいと考えております。



加須市国民健康保険税 条例の一部を改正する 条例

議員

国民健康保険税の
後期高齢者支援金分の均等
割額を、7000円から
9500円へ引き上げる理
由について伺います。
健康医療部長 団魂世代
が75歳以上の後期高齢者
になる2025年問題を見据
え、後期高齢者支援金分の
増加が見込まれます。

平成31年度の予算編成
に際し、税率の検討をす
るに当たり、歳出見込額
から、現行税率で算出し
た歳入見込額を差し引い
た不足額の不足割合を求
めたところ、医療給付費分
が18.8%、後期高齢者支
援金分が32.2%、介護納
付金分が7.2%となりま
した。このことから、今回、
不足割合が最も高い後期
高齢者支援金分の均等
割額について、増額を提
案させていただきました。

加須市おおとね童謡のふる里室条例を廃止する条例

議員 本市の偉人、下總皖一の資料等が展示された、おおとね童謡のふる里室を廃止することは、顕彰事業の縮小ではないと考

えてよいかお伺いします。

生涯学習部長 基本的には顕彰事業を充実させて

いく考えです。下總皖一の

集中展示を行うアスタホール

は年末年始を除き毎日

開館しており、これまでの

童謡のふる里室の開館

日数約120日と比較して、

約3倍の開館日数です。また、

大利根地域で一番人が集まる

場所で年間約2万7000人の施設

設全体の中で郷土の偉人コーナーとして位置付け、施設内のオープンスペースに下總皖一資料展示コーナーを設けて展示する予定であり、いつでも誰でも自由にゆつくりと観覧することができます。



アスタホール
「下總皖一資料展示コーナー」

議員 童謡のふる里室は大利根水防センター内にあるが、廃止後の部屋の活用についてお伺いします。

建設部長 今後は、防災事業や治水事業に特化した

パネル展示を拡充して当該部屋に集積し、

国・県・市が行う各種のハード・ソフト事業も紹介しながら、

地域の防災に関する意識の一層の醸成を図るような

活用をしてまいります。

議案等に対する討論

採決に先立ち、議案等に対する討論が行われました。討論の一部を掲載いたします。

平成31年度一般会計当初予算

反対討論

本案には、小・中学校と幼稚園にエアコンを設置し、今年7月から稼働させるための電気料を増額する予算の計上、(仮称)埼玉県済生会加須病院建設に対する支援の取組、就学援助の入学準備金の単価を引き上げるなど、市民の願いを実現する予算措置、市政を進める施策があります。しかし、消費税10%増税に関する予算措置や、国民健康保険の法定外繰入を減額し国保税を引き上

賛成討論

げること、国が財政措置を講じているにもかかわらず、通学路等の危険なブロック塀の撤去に要する経費が計上されていないこと、また、同和事業と同和教育を継続していることなど容認することができないため、本案に反対するものです。

歳入では、国・県補助金や公共施設等再整備基金を効果的に活用するほか、借金である市債は、交付税措置のある有利なものを中心に、できるだけ抑制して歳入予算の確保に努めています。

歳出では、出産後の母子に対して心身ケアや育児サポートなどを行い、産後も安心して子育てができる支援を始めること、高齢者の肺炎球菌ワクチン予防接種費用の自己負担の引き下げ、ま

た、(仮称)埼玉県済生会加須病院については、引き続き本市の最優先事業として位置付け、開院の計画に向けて着実に進むものと確信しています。さらに、新たなハザードマップの説明や地域別の具体的な避難行動などの住民説明会の実施、合併10周年記念の事業実施に向けた予算措置などがされています。これらのことから、市政運営の基本方針に掲げるチャレンジ、対話、オープンを具

体化した事業が継続されていること、また、第2次行政経営プランに位置付けた取組を着実に推進することにより、持続可能で安定した市民サービスの提供が引き続き堅持されることから、本案に賛成するものです。



委員会の審議内容

各常任委員会は、2月21日、付託された特別会計当初予算等の14案件（総務常任委員会2議案、民生教育常任委員会6議案及び1請願、産業建設常任委員会5議案）について審査を行いました。また、予算特別委員会（各会派から選出された委員で構成）は、3月1日、4日、5日及び7日の4日間で一般会計当初予算について審査を行いました。

なお、委員会の主な審査内容は、次のとおりです。

総務常任委員会

2 議案 可決

委員長 小勝裕真
副委員長 松本英子
委員 齋藤理史、中條恵子、小坂裕、酒巻ふみ、吉田健一、鈴木久才、小林信雄、小坂徳蔵

《一般会計補正予算(第7号)》

・消費者自立・支援事業
問 啓発用消耗品等の見直し内容は。

答 啓発内容は変えずに、安価な啓発品等に見直します。

・農業公社支援事業

問 乗用管理機を購入する理由は。

答 農業公社の経営農地が多くなり、課題となっている雑草対策に有効で、収益力の改善が見込まれます。

・小学校施設整備事業

問 水深小学校隣接地の寄附に関し、土地と建物の面積は。

答 土地が255・26平米、建物は木造2階建の店舗併用住宅110・37平米と軽量鉄骨平屋建の物置12平米が立地しています。

・医療体制確保基金事業

問 今回計上した積立金の内訳は。

答 (仮称) 埼玉県済生会加須病院出入口部函渠工事費1870万円、地盤変動影響中間調査費298万7千円、道路整備工事費9000万円、上青毛北堀管理用道路工事費1229万8千円、土地の合筆等に伴う登記委託料63万1千円です。

・公園整備事業

問 旗井地内のかくれんぼ公園にはどのような設備が設置されるのか。

答 立水栓を1箇所設置します。

《住宅新築資金等貸付事業》

問 住宅新築資金の回収は何名の職員で行っているのか。

答 課員5名のうち、2名で行っています。

民生教育常任委員会

6 議案 可決
1 請願 採択

委員長 大内清心
副委員長 小林利一
委員 金子正則、新井好一、鎌田勝義、池田年美、及川和子、齋藤和雄、平井喜一郎

《後期高齢者医療》

問 新年度における制度改正は。

答 後期高齢者医療制度に加入する前日に被用者保険の被扶養者であった方が、加入後、2年を経過すると、均等割の5割軽減が廃止されます。

《介護保険事業》

問 高齢者相談センターに行きやすくするための工夫は。

答 高齢者相談センターの認知度が低いため、市としては看板の設置や市報への掲載などのほか、委託先である社会福祉法人が、自ら主体的かつ積極的に周知に取り組む方針としています。



《国民健康保険条例の一部を改正する条例》

問 国保の広域化後ににおける財政運営は。

答 埼玉県国民健康保険運営方針により、県が示す標準保険税率に近づけるよう、国保税と一般会計からの繰入金金の状況を見ながら取り組んでいきます。

《国に対して「放課後児童クラブの職員配置基準等の堅持及び放課後児童支援員等処遇改善を求める意見書」の提出を求める請願》

意見 一つの支援単位に2人以上の指導員は必要であり、資格のある指導員が配置されることで保護者も安心できます。また、指導員の勤務年数等によるキャリアアップや規模により補助金が比例することは当然であると考えます。

産業建設常任委員会

5 議案 可決

委員長 栗原 肇
副委員長 野中 芳子
委員 松本 正行
福島 正夫
森本 寿子
竹内 政雄
柿沼 秀雄
佐伯 由恵
田中 良夫

《加須都市計画事業野中土地区画整理事業》

問 平成31年度の保留地の公売の予定とその価格は。

答 2箇所公売中で、一つは1平米当たり3万5600円で面積が280平米、もう一つは1平米当たり3万6千円で面積が242平米です。

《農業集落排水事業》

問 大越処理区の大規模修繕にかかる経費は。

答 約5523万円を予定しており、主に配管の更新や電気設備が耐用年数を迎えるための修繕です。

《水道事業》

問 緊急時用連絡管整備工事について、経費及び工事の期間は。

答 3600万円を予算措置しており、工事は平成31年度内に終了する予定です。

《加須都市計画事業栗橋駅西（大利根地区）土地区画整理事業》

問 本特別会計の閉鎖予定は。

答 平成34年度に清算金の徴収は終わるが、その他の処理があるため、平成35年度以降を予定しています。

《下水道事業》

問 川口地区における整備の状況は。

答 幹線は全体で3・2km、平成29年度に1・3km、平成30年度に750m整備する予定です。平成30年度までに大桑地区の工事は完了し、平成31年度からは川口地区の工事に着工します。



予算特別委員会

1 議案 可決

委員長 小林利一
副委員長 新井好一
委員 小坂 徳蔵
中條 恵子
齋藤 理史
平井 喜一郎
金子 正則

《一般会計当初予算》

問 自動車取得税交付金の減額分はどこで補てんされるのか。

答 自動車取得税に代わり、新たに導入される環境性能割交付金の消費税引き上げに伴う臨時軽減分については、国が自動車税減収補てん特別交付金などを創設し、地方交付税の基準財政収入額へ算入することになっています。

問 合併10周年記念事業において、市民団体や企業等に対し、協賛事業の協力依頼は。

答 今までの市民の日の協賛事業と同様、市のPRになるかなど、基準を設けて協力を依頼する予定です。

加須市合併10周年

問 敬老健康増進券は廃止となるのか。

答 敬老健康増進券は利用率が低いため廃止となるが、高齢者肺炎球菌予防接種費における公費助成の拡充及び身体障がい者等はり・きゅう・マッサージ券給付事業を創設することにより、直接的に高齢者の健康に資する事業に再編しました。

問 食品ロス削減の啓発内容は。

答 食品ロスを減らすためのアイデア集から作成した「かるた」や「紙芝居」を用いて、保育所、幼稚園及び小学校での啓発を行うとともに、小盛りのメニュー等を提供する登録店を増やすことなどにより、食品ロス対策を実施します。

加須市合併10周年

問 商店街街路灯の電料の補助と補修の予定は。

答 電料の補助は900基、補修は210基を予定しています。

問 街路樹の根が張ることにより歩道の隆起等が見受けられるが、対応は。

答 新たな街路樹維持管理のためのマニュアルを作成中であり、歩道の安全を確保するため、状況に応じて街路樹の伐採等を行う予定です。

問 ハザードマップ説明会の開催時期は。

答 6月中旬から7月頃、台風シーズン前に説明会を行い、意識啓発を図ります。

問 イングリッシュサマーキャンプの事業内容は。

答 加須げんきプラザにおいて希望する中学生を対象に実施するものであり、外国語指導助手とともに英語のみを使った体験活動を行います。

平成31年第1回定例会 議案等の審議結果

○…賛成、●…反対 ※会派別議席番号順

議案番号等	議案名等	審議結果	新政会					創政会					国民民主党		公明党		日本共産党		無所属										
			金子正則	齋藤理史	齋藤和雄	小勝裕真	福島正夫	柿沼秀雄	栗原肇	鎌田勝義	鈴木久才	小林利一	竹内政雄	新井好一	小坂裕	平井喜一朗	松本正行	田中良夫	吉田健一	野中芳子	小林信雄	森本寿子	池田年美	大内清心	中條恵子	佐伯由恵	及川和子	松本英子	小坂徳蔵
市長提出議案	2 平成31年度加須市一般会計予算	可決	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	3 平成31年度加須市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	4 平成31年度加須市国民健康保険事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	は	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	5 平成31年度加須市国民健康保険直営診療所特別会計予算	可決	○	○	○	○	表	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	6 平成31年度加須市後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	○	決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	7 平成31年度加須市介護保険事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	に	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	8 平成31年度加須市農業集落排水事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	加	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	9 平成31年度加須都市計画事業野中土地区画整理事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	わ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	10 平成31年度加須都市計画事業栗橋駅西(大利根地区)土地区画整理事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	り	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	11 平成31年度河野博土育英事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	ま	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	12 平成31年度加須市水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	せ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	13 平成31年度加須市下水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	ん	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	14 平成30年度加須市一般会計補正予算(第7号)	可決	○	○	○	○	。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	15 平成30年度加須市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	16 平成30年度加須市国民健康保険直営診療所特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	17 平成30年度加須市介護保険事業特別会計補正予算(第4号)	可決	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	18 平成30年度加須都市計画事業野中土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	19 平成30年度加須都市計画事業栗橋駅西(大利根地区)土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議案番号等	議案名等	審議結果	新国会					創政会					国民民主党	公明党		日本共産党		無所属											
			金子正則	齋藤理史	齋藤和雄	小勝裕真	福島正夫	柿沼秀雄	栗原肇	鎌田勝義	鈴木久才	小林利一	竹内政雄	新井好一	小坂裕	平井喜一朗	松本正行	田中良夫	吉田健一	野中芳子	小林信雄	森本寿子	池田年美	大内清心	中條恵子	佐伯由恵	及川和子	松本英子	小坂徳蔵
市長提出議案	37 市道路線の廃止について（県営種足野通川土地改良事業に伴うもの）※市道騎1630号線	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	38 市道路線の認定について（戸崎地区ほ場整備事業に伴うもの）※市道騎3879号線及び市道騎3880号線	可決	○	○	○	○	は表決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	39 平成30年度加須市一般会計補正予算（第8号）	可決	○	○	○	○	に	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	40 加須市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	加わり	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	41 工事請負契約の締結について（仮称）埼玉県済生会加須病院調整池設置工事（その1）	可決	○	○	○	○	ませ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	42 工事請負契約の締結について（仮称）埼玉県済生会加須病院調整池設置工事（その2）	可決	○	○	○	○	ん。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	43 損害賠償の額を定めることについて	可決	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
諮問	1 人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	適任	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	2 人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	適任	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願	1 国に対して「放課後児童クラブの職員配置基準等の堅持及び放課後児童支援員等処遇改善を求める意見書」の提出を求める請願	採択	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議員提出議案	1 「放課後児童クラブの職員配置基準等の堅持及び放課後児童支援員等の処遇改善」を求める意見書	可決	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議員修正案	第2号議案 平成31年度加須市一般会計予算に対する修正案	否決	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	●	
	第22号議案 加須市国民健康保険税条例の一部を改正する条例に対する修正案	否決	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	●	

※「放課後児童クラブの職員配置基準等の堅持及び放課後児童支援員等の処遇改善」を求める意見書については、衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、厚生労働大臣、内閣府特命担当大臣（少子化対策）、内閣府特命担当大臣（地方創生、男女共同参画）宛てに送付しました。

議会の詳細は「会議録」で

一般質問や議案の質疑などの詳細な内容をお知りになりたい方は、市役所（議会事務局）や市立図書館で「会議録」の閲覧ができます。

また、市のホームページからも「会議録」の検索・閲覧ができます。ぜひご利用ください。

ここが聞きたい!

市政に対する一般質問

議員は、定例会において市政全般に対する質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。今定例会では、12人の議員が一般質問を行いました。質問の中から、主なものの要旨を質問者順に12~14ページへ掲載しました。なお、詳細は会議録やホームページでもご覧いただくことができます。

竹内政雄議員（創政会）

- 市内小・中学校の諸課題について
- 第23回加須こいのぼりマラソン大会について

池田年美議員（公明党）

- 安心して市民活動に取り組める環境について
- おくやみコーナー事業・ワンストップ窓口について

- 障がい者のためのコミュニティバス運賃の助成について
- 大人の風しん予防接種の助成について

- 大内清心議員（公明党）

- 市民の命と健康を守るために
- 子育て支援の充実について

- 加須市の魅力発信について
- 安全・安心なまちづくりについて

森本寿子議員（公明党）

- ごみ対策について
- 認知症対策について
- ひきこもり対策について

野中土地地区画整理地内

- 下総皖一顕彰事業について

及川和子議員（日本共産党）

- 高齢者が安心できる地域に
- 高齢者の交通手段について
- 交通安全対策

松本英子議員（日本共産党）

- 後期高齢者医療制度について
- 子ども医療費の拡充について
- おおとね道の駅のレイアウト変更について

佐伯由恵議員（日本共産党）

- 子どもの貧困と子育て支援について
- 災害時の被災者支援について
- 放射能対策と東海原発等の対応について
- 道路・橋りょうの整備について

小坂徳蔵議員（日本共産党）

- 消費税10%増税の影響について
- 国民健康保険の諸問題及び増税計画撤回について

- 介護保険における施設整備と保険料について
- 教育に悪影響を及ぼす教員の長時間労働解消について

新井好一議員（創政会）

- 2020年東京オリンピックと市の取組
- 合併10周年の記念事業について

野中芳子議員（国民民主党）

- 多世代交流子ども食堂について
- ごみ処理事業について
- 公共交通について

中條恵子議員（公明党）

- 命を守る交通安全対策について
- 市民を特殊詐欺等から守るために
- 聴覚障がいや言語等に障がいのある方の緊急通報システムについて
- 循環器病基本法成立を受けて

小勝裕真議員（新政会）

- 広聴の推進について
- 青少年の健全育成について
- スポーツ・レクリエーションの振興について



小・中学生の学力向上 に向けた取組は

竹内 政雄 議員

竹内 文部科学省で実施している全国学力調査で本市は埼玉県の平均点より、特に中学3年生はかなり低い結果でした。この現状をしっかりと認識し、学力向上に向けた取組について、市の考えをお伺いします。

市長 本市では加須市人づくりプランを制定し、教育行政を展開しております。その中で学力に課題があるとの認識に立ち、目標の一つに「確かな学力」を掲げております。学力の向上は学校と家庭における取組が一体となり、小学1年生の時から少しずつ積み重ねていく過程が必要であると考えます。教育方針を持ち、一定の長期目標を持って当たることが大事であると思っております。今後も教育委員会が核となり、先生も含めて一丸となって課題に取り組む必要があると考えており、市としても支援してまいります。

大人の風しん予防接種の 助成を

池田 年美 議員

池田 風しんの感染拡大を防止するために、免疫を持たない世代への対策が急務とされています。国は2021年度末までに30歳から50歳代の男性の抗体保有率、90%以上への引き上げを目指しています。現在多くの自治体が対象者の絞り込みや無料クーポン作成の準備を始めていますが、大人の風しん予防接種の助成についての考えをお伺いします。

健康医療部長 国は、風しんに対する緊急対策として、抗体保有率が低い39歳から56歳までの男性を対象に、2019年度から3年間、無料で抗体検査及び予防接種を実施することを決定しました。そこで、本市は国の決定に基づき、速やかに対象者に対する風しんの抗体検査及び抗体値の低い方に対する予防接種を無料で実施する予定です。※本件については、今定例会最終日に補正予算で必要な経費が措置されました。

すい臓がん早期発見 のために

大内 清心 議員

大内 すい臓がんはエコー検査で太くなった主膵管と膵嚢胞で、小さい臓がんのサインを探すことで、小さながんは見えなくても早期に発見することが出来ます。多くの市民の皆様の命と健康を守るためにも安全で早期発見が期待できるエコー検査を導入していただきたいと思いますが、考えをお伺いします。

市長 本市では乳がんは自己負担千円、胃・肺・大腸がんは自己負担ゼロで検診を推奨しておりますが、なかなか受診いただけない状況であり非常に残念でございます。まずは市民の自己に対する健康への配慮が形になるための啓発を、これからも徹底していきたいと思っております。エコー検査の導入につきましては、国の指針等に基づき、これから常に研究及び検討を重ねてまいりたいと考えております。

ごみ対策等について

森本 寿子 議員

森本 ごみ出しのルールに反してごみを出す方が増えていると聞いておりますが、市の対応についてお伺いします。

また、今後超高齢化社会を迎え、介護用おむつの使用量増加は確実であり、紙おむつのリサイクルは日本一のリサイクルのまちを目指す本市にも重要なことと思っております。考えをお伺いします。

環境安全部長 集積所への違反ごみ対策につきましては、地区リサイクル推進協力会会長と相談し、貼紙作成等の支援を行うなど、地域の実情に沿った対応を行っております。今後も、ごみ出しマナー向上に向け、広報紙やホームページ、アプリ等の活用などにより、周知啓発に努めてまいります。使用済み紙おむつの増加につきましては大きな課題と捉え、費用面も併せたリサイクルについて、調査・研究を行ってまいりたいと考えております。

高齢者が安心できる 介護サービスの考えは

及川 和子 議員

及川 2015年4月の介護保険制度改正で、要支援1と2の認定を受けた方への支援は、予防給付から一般高齢者が対象の市の総合事業に組み込まれました。総合事業での高齢者の見守りや日常生活支援は、自治会や老人会などでは難しいと思います。高齢者が地域で安心して生活できることが大切です。従来どおりのサービス提供を求めますが、考えをお伺いします。

福祉部長 現在、市においては、市の指定事業者により新たなサービスを提供するとともに、従来の介護予防訪問介護及び介護予防通所介護に相当するサービスも提供する事業を実施しております。今後におきましても、国の制度との整合を図りながら、利用者の視点に立って、引き続き市民の皆様のニーズに沿った多様なサービスを実施してまいりたいと考えております。

後期高齢者医療制度の 負担軽減について

松本 英子 議員

松本 後期高齢者医療制度の特別軽減は今後見直しを検討されている中、更に患者負担を2割に上げようとする動きは深刻です。2017年度の一人当たりの医療費は約85万円で、2割負担になった場合、約17万円の自己負担となります。年金のみの収入世帯にとっては大きな負担です。高齢者の方が安心して過ごせるよう力を尽くしていただきたいと思いますが、考えをお伺いします。

市長 社会保障制度全体の中で、国としてどう負担していくかが問われています。市としては、市レベルでのご意見は国に対し、これからも要望してまいりたいと思っております。

また、経費を減らせば負担も減りますので、予防事業が大事であります。予防も含めてこの医療保険制度は大事な制度ですので、これからもしっかりと対応してまいりたいと考えております。

保育料無償化の課題は

佐伯 由恵 議員

佐伯 幼児教育・保育の無償化では、給食費は対象外となっており、無償化前と比較して一部では利用者の負担が増える可能性がありまます。現在本市では、国の基準より保育料を低く設定し、軽減した分は市が負担してまいります。保育料の無償化により、この負担分の約2億円の財源が浮くこととなります。その財源を活用し、給食費負担を無くすことについての考えをお伺いします。

市長 無償化により財源が浮くという計算はできますが、公立幼稚園、保育所の保育料分は、今度は市が全額負担しなくてはなりません。その財源がどのよう国から支援されるかを見極め、検討していく必要があると考えております。従来の本市の幼児教育に対する支援制度、そして今回の無償化により変わる国の制度、その整合性を踏まえ、後退することのないように検討してまいります。

国民健康保険税の 増税計画の撤回を

小坂 徳蔵 議員

小坂 市は2018年度から2022年度の5力年で、国保税の負担を軽減している法定外繰入金を約5億円削減し、毎年度保険税率の見直しを実施する内容の計画を策定しました。実施すれば国保加入者1世帯当たり約3万円の大増税になります。国保加入者の暮らしを守るため現行の法定外繰入を維持し、国保税の大増税計画は撤回すべきであります。考えをお伺いします。

市長 国保の広域化に伴い、国は特別な支援をし、市町村の法定外繰入金(赤字)を少なくして国保財政の健全化を目指しています。また、これを受けて県が策定した「埼玉県国民健康保険運営方針」では、5年以内に赤字を解消することとしています。市としましては年次計画による国保税の引上げは難しいことから、毎年適切な負担水準を検証しながら対応してまいりたいと考えております。

コロンビア共和国の ホストタウンとしての 取組は

新井 好一 議員

新井 本市は2020年東京オリンピックに向け、コロンビア共和国のホストタウン登録を行っています。今後様々な形で広報活動や市民のボランティア参加等、準備が行われると思います。コロンビア共和国を市民挙げて盛り上げていくためには文化的な行事等も必要であると思いますが、考えをお伺いします。

生涯学習部長 平成31年度生涯学習市民学習カレッジセミナーでは、コロンビアの言語であるスペイン語講座の開講を予定しています。また、事前キャンプ受入の際は、小・中学校や高校をはじめ多くの市民の皆様にご参加いただき、スポーツを通じて相互理解や友好関係が深まるよう選手との交流、さらにコロンビア大使館にもご協力をいただき、音楽やダンス、食などの文化的な観点からの交流事業について検討してまいります。

多世代交流子ども食堂 に対する考えは

野中 芳子 議員

野中 子ども食堂は、貧困家庭や孤食の子どもたちに、安心して食事ができる場所を提供しようとした取組です。現在は地域の人との交流など、世代を超えてその役割は広がりつつあり、行政支援が始まっている自治体もあります。現在の子どもの食堂に対する支援体制と多世代交流子ども食堂に対する考えをお伺いします。

こども局長 本市の支援といたしましては、チラシの窓口配置、メールによるイベント開催の配信、加須市地域市民活動支援補助金の交付などがあります。

市長 多世代との交流は人間形成においても必要であり、年齢区分なく運営されることは大切なことでもあります。多世代交流子ども食堂については、高齢者の方にお勧めしているふれあいサロン等の活動内容を広げていくことを期待し、支援等に力を入れてまいりますと考えております。

交通マナーアップの 推進を

中條 恵子 議員

中條 交通事故防止のためには交通ルールを守るとともに、交通マナーを実践することが必要不可欠です。相手への思いやり、譲り合いの気持ちを持つこと、時間に余裕を持つこと、人として恥ずかしくない行動をとることなど、市民の皆さんに意識していただければ実践できることです。そのお手伝いをするのが行政の仕事と考えますが、交通マナーアップの推進についてお伺いします。

環境安全部長 交通マナーにつきましては、ルールの無視や危険な運転が全国で指摘されています。その根本にあるのは、交通安全意識が低いことが要因であり、一人一人が交通マナーやルールを守るといふ心掛けで交通事故は減っていくものです。今後も市や関係機関、団体等による交通安全活動の積み重ねにより、交通マナー向上の意識を醸成してまいりますと考えております。

広聴の推進についての 考えは

小勝 裕真 議員

小勝 市政運営に当たり多様な市民の意見、提案・要望を聞き、市政に反映することは最も重要であり、広聴の推進は総合振興計画にも示されています。オープン市長室、出前市長室、市長への手紙・メール、市政についての話し合い等の広聴事業を実施しているとのことですが、広聴の推進についての考えをお伺いします。

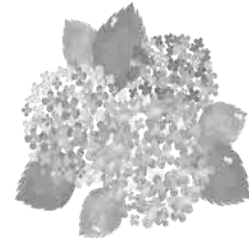
市長 広聴のポイントは、「市民との対話」の中で過ちのない市政を展開することであり、そのために様々な広聴事業を充実させながら、今日に至っています。市民の意見や要望等を幅広く伺い、内容を適切に判断しながら市政に反映することが重要です。今後も広聴事業を通して市政への市民参画をいただき、「加須市に住んでみたい」、「住み続けたい」と思っていただけるまちづくりを推進してまいりますと考えております。

平成30年度 議会傍聴者数

定例会・臨時会名	内 容	人 数
第2回(6月) 定例会	本会議	51人
	常任委員会	7人
第3回(9月) 定例会	本会議	123人
	常任委員会	1人
	決算特別委員会	51人
第4回(12月) 定例会	本会議	62人
	常任委員会	4人
	議会運営委員会	7人
第1回(平成31.1月) 臨時会	本会議	0人
第1回(3月) 定例会	本会議	121人
	常任委員会	5人
	予算特別委員会	35人
合 計		467人

第1回定例会 会期日程

2. 12(火)	本会議
2. 19(火)	本会議(議案質疑)
2. 20(水)	本会議(議案等質疑)
2. 21(木)	常任委員会
2. 25(月)	本会議(一般質問)
2. 26(火)	本会議(一般質問)
2. 27(水)	本会議(一般質問)
3. 1(金)	予算特別委員会
3. 4(月)	予算特別委員会
3. 5(火)	予算特別委員会
3. 7(木)	予算特別委員会
3. 12(火)	本会議



市民とともに進める市議会改革

市民公開研修講座

議会報告会・市民との意見交換会

日時	7月12日(金)
会場	午後2時～4時 パストラルかぞ 展示室
内容	議会改革の取組等について
対象	市内在住・在勤・在学の方

市議会防災講演会

日時	7月26日(金)
会場	午後1時30分～3時30分 パストラルかぞ 展示室
テーマ	(仮称)みんなで高める地域防災力
講師	跡見学園女子大学教授 鍵屋 一先生
対象	市内在住・在勤・在学の方

※電話またはメールで議会事務局議事課(内線411)へお申し込みください。

議員活動紹介

—こんな事業に参加しました—



県道北中曽根北大桑線バイパス開通記念式典
3月2日(土) 加須はなさき公園駐車場内において



(公財)埼玉県サッカー協会「SFAフットボールセンター」開所式
3月2日(土) SFAフットボールセンター(旧騎西高校)において



地域医療ネットワークシンポジウム
3月2日(土) 日本工業大学学友会館において



加須市民の日記念表彰式
3月23日(土) パストラルかぞにおいて

編集後記

創刊号から現在まで、この市議会だよりの編集に携わらせていただき、市民の皆様にも少しでも議会を身近に感じていただけるように、分かりやすく、読みやすい編集を心掛けてまいりましたが、いかがでしたでしょうか。

現在、加須市議会では、議会改革に取り組んでおります。市議会モニターの導入や平成国際大学学生との意見交換会等を行い、幅広い年齢層の皆様にご意見をお伺いするなど、市民により開かれた市議会を目指しております。

皆様からの市議会や市議会だよりに対するご意見・ご感想をお聞かせいただければ幸いです。
(編集委員 齋藤理史)

市議会だよりの編集委員会

委員長	鈴木久才	副委員長	金子正則
委員	佐伯由恵	小坂 裕	小勝裕真
	池田年美	小林利一	齋藤理史

あなたも議会を傍聴しませんか。

令和元年第1回定例会は、6月13日から行われる予定です。

なお、傍聴席の一部にヘッドホンジャックを設置しましたので、必要な方は議会事務局へお声掛けください。

